

【技術の名称】 KISI-CON定着工法	性能証明番号：GBRC 性能証明 第22-15号 性能証明発効日：2022年9月7日
	【取得者】 株式会社岸鋼加工

【技術の概要】

本技術は、JIS G 3112 に適合する異形鉄筋の端部に転造加工によりおねじ部を設け、めねじを有する定着金物をおねじ部に結合させることにより、異形鉄筋を鉄筋コンクリート造部材に機械的に定着する技術である。おねじを異形鉄筋に直接加工するには、節・リブを切除し、その部分に転造ねじを設けることで実現している。これは鉄筋の主機能である引張力に影響を及ぼすことから、欠損分の断面積に相当する耐力分を補完する鉄筋強度を満たすものを用いることで対応している。

【技術開発の趣旨】

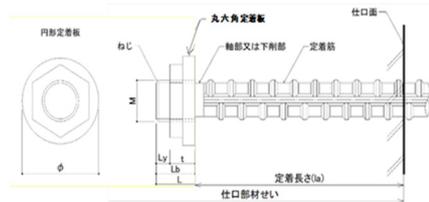
既存の定着板工法のリスクを低減することを目的に、①鉄筋母材に加熱を行わない、②グラウト等の充填材等を使用しない、③目視による施工時の品質管理、④異形鉄筋形状の特徴を利用した鉄筋の転造ねじ成形、⑤力の伝達効率の高いミリねじの使用、これらを具現化するとともに、高品質かつ施工性に優れた定着工法として開発された。

【性能証明の内容】

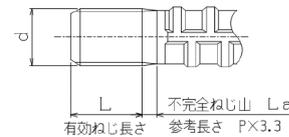
本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「KISI-CON 定着工法 製造要領書」に従って製造された KISI-CON 定着板は、鉄筋母材の規格引張強さの荷重を受けても損傷しない性能を有し、「KISI-CON 定着工法 設計指針」、「KISI-CON 定着工法 施工要領書」に従って設計・施工された KISI-CON 定着板を用いた鉄筋の定着部は、設計で保証すべき長期荷重時、短期荷重時および終局耐力時の要求性能を有する。

○KISI-CON 定着工法概要

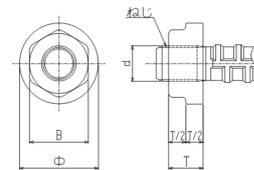


○おねじ付き鉄筋の基準寸法



鉄筋		D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
鉄筋	呼び径	M23	M26	M29.5	M32.5	M35.8	M39	M42.7
	ねじピッチ	P	3.0	3.0	3.5	4.0	4.0	4.5
おねじ	有効ねじ長さ	L	27.5	27.5	31.7	31.7	36.5	40.0
	不完全ねじ長さ	La	9.9	9.9	11.8	11.8	13.2	14.9
公称断面積		cm ²	3.871	5.087	6.424	7.842	9.588	11.4
おねじ仕様		JIS B 0209 メートル並目ねじ 8gに準じてモデファイ						

○六角付き円形定着板の基準形状および寸法



鉄筋		D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
円形・六角付き定着板	呼び径	d	M23	M26	M29.5	M32.5	M35.8	M39
	ねじピッチ	P	3.0	3.0	3.5	3.5	4.0	4.0
円形・六角付き定着板	外径	Φ	55	62.5	70.5	78.5	88	94
	厚さ	T	24	24	28	28	32	35
	六角部/円形部	B	41	46	54	60	65	70
	六角部/円形部	T/2	12	12	14	14	16	16
めねじ仕様		JIS B 0208 メートル並目ねじ 6Hに準じてモデファイ						

【本技術の問合せ先】

株式会社岸鋼加工 担当者：品質保証部 辻井 武志
 〒596-0013 大阪府岸和田市岸之浦町 6-3

E-mail：ttsujii@kishi-seiko.co.jp

TEL：072-433-7816

FAX：072-433-7817